

2. 登記簿謄本

2014/07/24 10:53 現在の情報です。

表 題 部 (土地の表示)		調製	平成12年3月16日	不動産番号	0201000000988
地図番号	余白	筆界特定	余白		
所 在	川崎市幸区小倉字居村			余白	
	川崎市幸区新川崎			平成19年12月15日変更 平成19年12月17日登記	
① 地 番	②地 目	③ 地 積	m ²	原因及びその日付〔登記の日付〕	
308番7	鉄道用地	8805	:	308番5から分筆 〔平成6年10月26日〕	
余白	雑種地	余白	:	②年月日不詳変更 〔平成6年10月26日〕	
余白	余白	余白	:	昭和63年法務省令第37号附則第2条第2項 の規定により移記 平成12年3月16日	
余白	余白	3604	:	③308番7、308番16ないし308番1 8に分筆 〔平成21年4月8日〕	

権 利 部 (甲 区) (所 有 権 に 関 す る 事 項)			
順位番号	登 記 の 目 的	受付年月日・受付番号	権 利 者 そ の 他 の 事 項
1	所有権移転	平成7年2月20日 第5117号	原因 平成7年1月31日売買 所有者 川 崎 市 順位2番の登記を移記
	余白	余白	昭和63年法務省令第37号附則第2条第2項 の規定により移記 平成12年3月16日

* 下線のあるものは抹消事項であることを示す。

地番区域 小倉
 番号 308-7
 地家屋番号

甲 区 (権有所)		甲 区 (権有所)	
番順 号位	事 項 欄	番順 号位	事 項 欄
甲	合併による所有権登記 所有者 東京都千代田区丸の内 一丁目六番五号 日本国有鉄道清算事業団 平成五年八月式日交付 株式会社六五号 登記簿上の登記を認す 平成六年七月八日交付 株式会社六五号 	所有権移転 平成七年式月式〇日交付 第五卷第七号 原因 平成七年四月三日売買 所有者 川崎市 	

これは閉鎖登記簿の謄本である。

平成26年7月28日

横浜地方法務局川崎支局

登記官 佐藤 一正



2014/07/24 10:51 現在の情報です。

表 題 部 (土地の表示)		調製	平成12年3月16日	不動産番号	0201000000989
地図番号	[余白]	筆界特定	[余白]		
所 在	川崎市幸区小倉字居村			[余白]	
	川崎市幸区新川崎			平成19年12月15日変更 平成19年12月17日登記	
① 地 番	②地 目	③ 地 積	m ²	原因及びその日付〔登記の日付〕	
308番8	鉄道用地	14736	：	308番5から分筆 〔平成7年11月29日〕	
[余白]	雑種地	[余白]	：	②年月日不詳変更 〔平成8年1月23日〕	
[余白]	[余白]	[余白]	：	昭和63年法務省令第37号附則第2条第2項 の規定により移記 平成12年3月16日	
[余白]	[余白]	7578	：	③308番8、308番19ないし308番21 に分筆 〔平成21年4月8日〕	

権 利 部 (甲 区) (所 有 権 に 関 す る 事 項)			
順位番号	登 記 の 目 的	受付年月日・受付番号	権 利 者 そ の 他 の 事 項
1	所有権移転	平成8年2月19日 第6193号	原因 平成8年1月31日売買 所有者 川 崎 市 順位2番の登記を移記
	[余白]	[余白]	昭和63年法務省令第37号附則第2条第2項 の規定により移記 平成12年3月16日

* 下線のあるものは抹消事項であることを示す。

地番区域
 小倉
 番地
 308-8

甲 区 (権有所)		甲 区 (権有所)	
順位 番号	事項欄	順位 番号	事項欄
地	合併による所有権登記 所有者 東京都千代田区丸の内 一丁目六番五号 日本国土交通建設事業団 平成五年八月十五日交付 第貳参陸貳号 順位第壹の登記を廃止 平成七年陸月十八日交付 第四参〇四号 	式	所有権移転 平成八年三月九日交付 第六参九号 原因 平成八年三月九日売買 原簿若川崎市 

2014/07/24 10:53 現在の情報です。

表 題 部 (土地の表示)		調製	平成12年3月16日	不動産番号	0201000000991
地図番号	余白	筆界特定	余白		
所 在	川崎市幸区小倉字居村			余白	
	川崎市幸区新川崎			平成19年12月15日変更 平成19年12月17日登記	
① 地 番	②地 目	③ 地 積	m ²	原因及びその日付〔登記の日付〕	
308番10	雑種地	16687	:	308番5から分筆 〔平成8年12月2日〕	
余白	余白	余白	:	昭和63年法務省令第37号附則第2条第2項 の規定により移記 平成12年3月16日	
余白	余白	6799	:	③308番10、308番22ないし308番 25に分筆 〔平成21年4月8日〕	

権 利 部 (甲 区) (所有権に関する事項)			
順位番号	登 記 の 目 的	受付年月日・受付番号	権 利 者 そ の 他 の 事 項
1	所有権移転	平成9年2月17日 第4658号	原因 平成9年1月31日売買 所有者 川 崎 市 順位2番の登記を移記
	余白	余白	昭和63年法務省令第37号附則第2条第2項 の規定により移記 平成12年3月16日

* 下線のあるものは抹消事項であることを示す。

小倉
 地番区域 番号
 308-10

甲 区 (権有所)		甲 区 (権有所)	
番順 号位	事項欄	番順 号位	事項欄
	借 合併による所有権登記 所有者 東京都千代田区丸の内 一丁目五番五号 日本国有鉄道建設事業団 平成五年八月式日発行 第貳参陸柒六号 順位簿巻の登記番号 平成八年陸月式九日発行 第四四七五〇号 		
	式 所有権移転 平成九年三月七日発行 第四六五八号 原因 平成九年陸月参拾日売買 所有者 川崎市 		

一丁

これは閉鎖登記簿の謄本である。

平成26年7月28日

横浜地方法務局川崎支局

登記官 佐藤 一正



比 番 区 域 小 倉
地 番 番 号 小 倉 一 丁 五 番 号

甲 区 (權 有 所)		甲 区 (權 有 所)	
順 号 位	事 項 欄	順 号 位	事 項 欄
付 借 借 借	<p>合併による所有権登記 所有者 東京都三田区北の甲 一丁目五番五号 日本国所有権登記法第5条第1項 平成五年八月十五日付 第貳参卷貳六号 順位 貳番の登記を転写 平成五年壹月参〇日付 第参五九七参号</p>	式	<p>所有権移転 平成参〇年貳月参日付 第五壹五号 原因 平成参〇年壹月参〇日 売買 所有者 川崎市</p>
管 付 記 号	<p>管 理 人 更 換 登 記 平成九年壹月貳七日付 第四壹五六号 原因 平成九年九月参七日主 たる事務所移転 主たる事務所 東京都港区西新 一丁目八番六号</p>		

これは閉鎖登記簿の謄本である。

平成26年7月28日

横浜地方法務局川崎支局

登記官 佐藤 一正



308-2

表 部 題 表 (示表の地土)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	地図番号
①地番	②地目	③地積	原因及びその日付	登記の日付	所在										
番	番	積 m ²	四〇六番ないし四〇八番 四〇五番四〇七番六、四〇七番一、 同番二、四〇七番三、四〇七番四、 四〇七番五、四〇七番六、四〇七番七、 四〇七番八、同番九、同番一〇、同番一												
番	番	積 m ²	四〇七番一、同番二、同番三、 四〇七番四、同番五、同番六、同番七、 四〇七番八、同番九、同番一〇、同番一												
番	番	積 m ²	四〇八番一、同番二、同番三、同番四、 同番五、同番六、同番七、同番八、 同番九、同番一〇、同番一												
番	番	積 m ²	四〇九番一、同番二、同番三、同番四、 同番五、同番六、同番七、同番八、 同番九、同番一〇、同番一												

番	番	番	番	番	番	番	③	平成五年八月七日
番	番	番	番	番	番	番	九八式参	平成五年八月七日
番	番	番	番	番	番	番	③ 参〇八番式、同番五 に分筆	平成五年八月七日
番	番	番	番	番	番	番	五〇九番、同番一、同番二、同番三、 同番四、同番五、同番六、同番七、 同番八、同番九、同番一〇、同番一	平成五年八月七日
番	番	番	番	番	番	番	五〇九番、同番一、同番二、同番三、 同番四、同番五、同番六、同番七、 同番八、同番九、同番一〇、同番一	平成五年八月七日
番	番	番	番	番	番	番	五〇九番、同番一、同番二、同番三、 同番四、同番五、同番六、同番七、 同番八、同番九、同番一〇、同番一	平成五年八月七日

昭和六参年法務省令第
参七号附則第式条第式項
の規定により移記
平成参式年参月参六日閉鎖

地番区小 舎
 番 308-2
 地 家屋番号

乙 区		乙 区	
順番位	事項欄	順番位	事項欄
式	課役地権 承役地 川崎市幸区小倉字東新 地五四五番五七 目的 排水の用に供するため 範囲 北側式九・四五平方メ 一トル 平成〇〇年参月式参日登記		
有	課役地権 承役地 川崎市幸区小倉字東新 地五四五番九 目的 排水の用に供するため 範囲 西側五四番・五五平方メ 一トル 平成〇〇年参月式参日登記		

3. 周辺環境測定データ



神奈川県
環境科学センター

平成23年度神奈川県
公共用水域及び地下水の水質測定結果

平成24年10月

第 2 章

地下水質測定結果

第2章 地下水質測定結果

本章は、水質汚濁防止法第16条により神奈川県知事が作成した「平成23年度地下水質測定計画」に基づき、神奈川県と水質汚濁防止法政令市である10市（横浜市、川崎市、相模原市、横須賀市、藤沢市、小田原市、大和市、平塚市、厚木市及び茅ヶ崎市）がそれぞれ実施した地下水の水質測定結果を取りまとめたものである。

1 測定の概要

(1) 実施期間及び測定頻度

概況調査及び継続監視調査については、年1回、平成23年10月から平成24年3月にかけて実施した。

汚染井戸周辺地区調査については、年1回実施した。

(2) 調査の種類及び測定地点数

ア 概況調査

県内の全体的な地下水質の概況を把握するため、「メッシュ調査」と「定点調査」を実施した。

○ メッシュ調査

県内の地下水の汚染状況を把握するため、県内全域を1kmメッシュに分割し、メッシュ内に存在する井戸を1つ選定し、その井戸の水質について調査した。

4年間で一巡するよう、年次計画を策定し実施している。

メッシュ調査は、10年度から開始し、13年度までの4年間で県内37市町村の1,138メッシュを調査した。また、14年度から17年度までの4年間で県内37市町村の1,267メッシュ、18年度から21年度までの4年間で県内37市町村の1,287メッシュを調査した。

23年度は、14市1村（横浜市、川崎市、相模原市、横須賀市、藤沢市、小田原市、大和市、平塚市、厚木市、茅ヶ崎市、鎌倉市、逗子市、座間市、綾瀬市及び清川村）のメッシュ内に存在する309地点で水質の測定を行った。

○ 定点調査

定点において長期的な観点から水質の経年変化を把握するため調査した。

23年度は、全市町村の105地点で水質の測定を行った。

イ 継続監視調査

前年度までの調査の結果、汚染が確認された地点において継続的な監視のため調査した。

23年度は、17市4町の142地点で水質の測定を行った。

ウ 汚染井戸周辺地区調査

概況調査で環境基準値を超過した20地点のうち13地点について、汚染範囲を確認するために汚染井戸周辺地区調査を実施し、9市の71地点について調査した。

上記について表にまとめると次のとおりである。

調査の種類		測定市町村	測定地点数	実施期間、測定頻度
概況調査	メッシュ調査	14市1村	309地点	23年10月～24年3月に実施(年1回)
	定点調査	19市13町1村	105地点	
継続監視調査		17市4町	142地点	
汚染井戸周辺地区調査		9市	71地点	23年度中に実施(年1回)
計		19市13町1村	627地点	

(3) 測定項目

調査の種類	区分	項目名
概況調査 (メッシュ調査 定点調査)	環境基準項目	(1)カドミウム (2)全シアン (3)鉛 (4)六価クロム (5)砒素 (6)総水銀 (7)アルキル水銀 (8)PCB (9)ジクロロメタン (10)四塩化炭素 (11)塩化ビニルモノマー (12)1,2-ジクロロエタン (13)1,1-ジクロロエチレン (14)1,2-ジクロロエチレン (15)1,1,1-トリクロロエタン (16)1,1,2-トリクロロエタン (17)トリクロロエチレン (18)テトラクロロエチレン (19)1,3-ジクロロプロペン (20)チウラム (21)シマジン (22)チオベンカルブ (23)ベンゼン (24)セレン (25)硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 (26)ふっ素 (27)ほう素 (28)1,4-ジオキサン
	一般項目	(1)電気伝導率 ^{※1} (2)pH ^{※2} (3)水温 (4)臭気 (5)外観
継続監視調査	環境基準項目	(1)鉛 (2)砒素 (3)四塩化炭素 (4)塩化ビニルモノマー (5)1,1-ジクロロエチレン (6)1,2-ジクロロエチレン (7)1,1,1-トリクロロエタン (8)1,1,2-トリクロロエタン (9)トリクロロエチレン (10)テトラクロロエチレン (11)硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 (12)ほう素
	一般項目	(1)電気伝導率 ^{※1} (2)pH ^{※2} (3)水温 (4)臭気 (5)外観
汚染井戸周辺 地区調査	環境基準 項目等	汚染範囲を確認するために必要な項目

※1 電気伝導率 水の電気の流れやすさを示す数値で、水中に含まれる陽イオン、陰イオンの合計量の目安になる。純水は電気伝導率が低く電気が通りにくく、不純物の多い水では電気伝導率は高くなる(単位 mS/m)。

※2 pH 水溶液の酸性、アルカリ性の度合いを表す指標で、一般に「水素イオン濃度」といわれることもあるが、正確には、水素イオン濃度の逆数の常用対数である。pHが7のときに中性、7を超えるとアルカリ性、7未満では酸性を示す。

(4) 測定方法

「平成23年度地下水質測定計画」に定める測定方法に基づき実施した。

(1) メッシュ調査

メッシュ番号	2487	2488	2495	2496	2497	2499	2543	2552	2553	2554	2562
測定機関	川崎市 宮前区東有馬	川崎市 宮前区野川	川崎市 宮前区鷺沼	川崎市 宮前区小台	川崎市 宮前区馬絹	川崎市 宮前区野川	川崎市 幸区小倉	川崎市 幸区南加瀬	川崎市 幸区南加瀬	川崎市 幸区下平間	川崎市 幸区北加瀬
測定地点	浅井戸	深井戸	深井戸	浅井戸	深井戸	浅井戸	浅井戸	浅井戸	浅井戸	不明	浅井戸
深度区分	一般飲用	生活用水	生活用水	生活用水	生活用水	その他	生活用水	生活用水	生活用水	生活用水	その他
用途区分	平成23年10月	平成23年11月	平成23年11月	平成23年11月	平成23年11月	平成23年10月	平成23年11月	平成23年11月	平成23年11月	平成23年11月	平成23年11月
測定年月	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
カドミウム	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
鉛	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	0.008
六価クロム	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
砒素	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
総水銀	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
7種水銀	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
PCB	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
ジカドリン	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
四塩化炭素	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
塩化ビニルモノマー	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004
1,2-ジクロロエチン	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
1,1-ジクロロエチン	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008
1,2-ジクロロエチレン	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
1,1,1-トリクロロエチン	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006
1,1,1,2-トリクロロエチン	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
トリクロロエチレン	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
テトラクロロエチレン	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
1,3-ジクロロベンゼン	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006
ナフタレン	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
ベンゼン	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
他	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
揮発性有機物及び重揮発性有機物	2.6	<0.10	<0.10	7.4	1.6	4.1	0.21	3.8	<0.10	0.80	2.7
ふっ素	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	0.11	0.21	<0.08	<0.08	<0.08
ほう素	<0.02	0.03	<0.02	<0.02	<0.02	0.02	0.04	0.02	0.05	0.04	0.02
1,4-ジチオチン	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
電気伝導率 (mS/m)	15	24	20	20	20	19	31	16	44	21	20
pH	6.5	8.1	8.1	6.2	6.9	6.5	6.8	6.6	7.0	6.5	7.5
水温	16.0	17.3	16.4	18.0	17.6	18.2	19.0	14.5	18.5	18.8	17.9
臭気	無臭	その他	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭
外観	無色	無色	無色	無色	無色	無色	無色	有色	無色	無色	無色



現在位置: [トップページ](#) [くらし手続き](#) [環境・河川・港湾](#) [市内の環境対策](#) [化学物質関連情報](#) [ダイオキシン類環境調査結果](#) [各年度における詳細結果](#) [平成22年度ダイオキシン類環境調査結果](#)

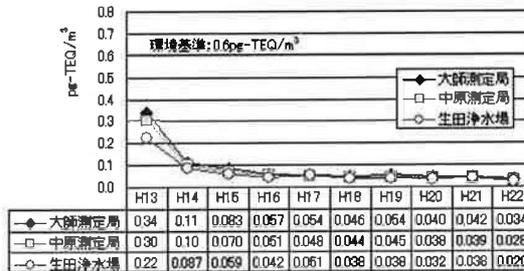
平成22年度ダイオキシン類環境調査結果

ツイッターへのリンクは別ウィンドウで開きます [ツイート](#) 2011年8月10日

一般環境大気

一般環境大気の測定結果

測定地点	春期	夏期	秋期	冬期	年平均値	環境基準
大師測定局 (川崎区役所大師分室)	0.027	0.024	0.048	0.038	0.034	0.6pg-TEQ/m ³
中原測定局 (中原区役所保健福祉センター)	0.011	0.016	0.048	0.036	0.028	0.6pg-TEQ/m ³
生田浄水場	0.011	0.011	0.024	0.035	0.020	0.6pg-TEQ/m ³



処理センター周辺調査

堤根処理センター周辺

調査地点	夏期	冬期	年平均値	環境基準
1 京町小学校	0.014	0.026	0.020	0.6pg-TEQ/m ³
2 南河原小学校	0.014	0.024	0.019	0.6pg-TEQ/m ³
3 南加瀬小学校	0.014	0.024	0.019	0.6pg-TEQ/m ³
4 さくら小学校	0.022	0.028	0.025	0.6pg-TEQ/m ³

橋処理センター周辺

調査地点	夏期	冬期	年平均値	環境基準
5 末長小学校	0.015	0.040	0.028	0.6pg-TEQ/m ³
6 青少年の家	0.012	0.028	0.020	0.6pg-TEQ/m ³
7 西野川小学校	0.013	0.032	0.023	0.6pg-TEQ/m ³
8 新城小学校	0.016	0.031	0.024	0.6pg-TEQ/m ³

王禅寺処理センター周辺

調査地点	夏期	冬期	年平均値	環境基準
9 虹ヶ丘小学校	0.014	0.027	0.021	0.6pg-TEQ/m ³
10 神原小学校	0.012	0.030	0.021	0.6pg-TEQ/m ³
11 西生田中学校	0.016	0.025	0.021	0.6pg-TEQ/m ³
12 麻生小学校	0.012	0.027	0.020	0.6pg-TEQ/m ³
13 健康とふれあいの広場南側近傍	0.012	0.025	0.019	0.6pg-TEQ/m ³
14 王禅寺ふるさと公園	0.012	0.027	0.020	0.6pg-TEQ/m ³
15 日吉公園近傍	0.014	0.036	0.025	0.6pg-TEQ/m ³



現在位置: [トップページ](#) [くらし手続き](#) [環境・河川・港湾](#) [市内の環境対策](#) [化学物質関連情報](#) [ダイオキシン類環境調査結果](#) [各年度における詳細結果](#) [平成17年度ダイオキシン類環境調査結果](#)

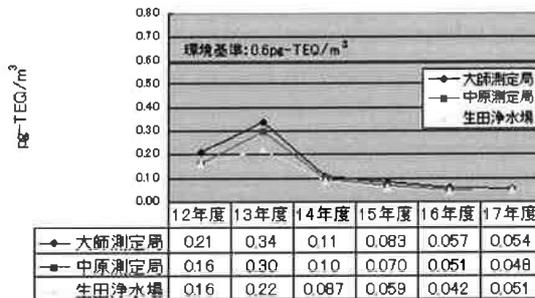
平成17年度ダイオキシン類環境調査結果

ツイッターへのリンクは別ウィンドウで開きます [ツイート](#) 2006年12月26日

一般環境大気

一般環境大気の測定結果

測定地点	春期	夏期	秋期	冬期	年平均値	環境基準
大師測定局 (大師健康プラント)	0.050	0.030	0.078	0.058	0.054	0.6pg-TEQ/m ³
中原測定局 (中原保健福祉センター)	0.058	0.028	0.060	0.047	0.048	0.6pg-TEQ/m ³
生田浄水場	0.033	0.024	0.045	0.10	0.051	0.6pg-TEQ/m ³



処理センター周辺調査

堤根処理センター周辺

調査地点	夏期	冬期	年平均値	環境基準
1 京町小学校	0.020	0.047	0.034	0.6pg-TEQ/m ³
2 南河原小学校	0.021	0.048	0.035	0.6pg-TEQ/m ³
3 宮前小学校	0.024	0.037	0.031	0.6pg-TEQ/m ³
4 田島小学校	0.021	0.064	0.043	0.6pg-TEQ/m ³
5 下河原小学校	0.023	0.050	0.037	0.6pg-TEQ/m ³
6 南加瀬小学校	0.021	0.051	0.036	0.6pg-TEQ/m ³
7 桜本小学校	0.033	0.039	0.036	0.6pg-TEQ/m ³
8 浅田小学校	0.023	0.049	0.036	0.6pg-TEQ/m ³

橋処理センター周辺

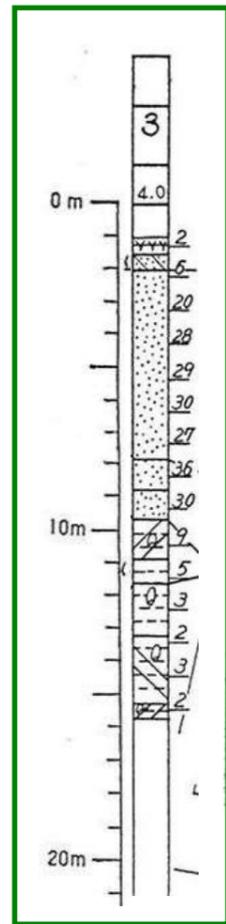
調査地点	夏期	冬期	年平均値	環境基準
9 新作小学校	0.019	0.044	0.032	0.6pg-TEQ/m ³
10 末長小学校	0.021	0.066	0.044	0.6pg-TEQ/m ³
11 青少年の家	0.017	0.068	0.043	0.6pg-TEQ/m ³
12 西野川小学校	0.014	0.083	0.049	0.6pg-TEQ/m ³
13 下作延小学校	0.024	0.068	0.046	0.6pg-TEQ/m ³
14 宮前平中学校	0.019	0.079	0.049	0.6pg-TEQ/m ³
15 久末小学校	0.021	0.069	0.045	0.6pg-TEQ/m ³
16 新城小学校	0.021	0.045	0.033	0.6pg-TEQ/m ³

王禅寺処理センター周辺

4. 地形·地質資料

F	埋め立て土	埋土
Aa	泥を主とする	旧河遺積物
Am	泥を主とする	低湿地積物
As	砂を主とする	自然堤防及び砂州堆積物
TeL	火山灰・礫及び砂	立川ローム層・立川礫層
ML	火山灰・礫及び砂	武蔵野ローム層・武蔵野礫層
Obg	火山灰・礫及び砂	小原古砂礫層・善行礫層
SL	火山灰・泥・砂及び礫	下末吉ローム層・下末吉層
ToL	火山灰・泥・砂及び礫	土庫・土屋ローム層・戸塚層・寺尾層
SoL	火山灰・泥・砂及び礫	早田ローム層・舞岡ローム層・鶴見層・舞岡層
OeL	火山灰・泥・砂及び礫	多摩川ローム層・おし沼層
KkL	火山灰・泥・砂及び礫	山王台ローム層・上倉田層
Bom	泥・砂及び礫	平戸ローム層・貝塚がら層
Ngm	泥・砂及び礫	長沼層

Hms	砂・泥互層	浜層
Nkm	砂質泥岩	中里層
Tkm	砂・泥互層	高津層
Ikm	砂質泥岩	飯室層
Ika	砂礫ら砂・泥互層	生田層
Deg	砂及び礫	出店層
Ozm	泥礫ら砂・泥互層	玉津寺層
Kkm	泥岩及び砂質泥岩	柿生層
Ins	砂	稲城層



土質記号の凡例			
レキ	玉石まじり	レキまじり砂	基盤岩の細分
砂レキ	レキまじり	シルトまじり砂	レキ岩
粗砂(C)	砂まじり	粘土まじり砂	砂岩
中砂(m)	シルトまじり	砂まじりシルト	シルト岩
細砂(I)	粘土まじり	粘土まじりシルト	泥岩
シルト	貝ガラまじり	砂まじり粘土	頁岩
粘土	腐植物まじり	シルト状粘土	凝灰岩
表土	浮石まじり	貝ガラまじり砂	凝灰角レキ
関東ローム	浮石	浮石	石炭
浮石	火山灰	浮石	凝灰
浮石	火山灰	浮石	凝灰
腐植土	腐植土	腐植土	腐植土
泥炭	泥炭	泥炭	泥炭
真砂	真砂	真砂	真砂
シラス	シラス	シラス	シラス
スコリア	スコリア	スコリア	スコリア

調査対象地

傾斜区分	
一般山地	0°-3° 3°-8° 8°-15° 15°-30°
山頂緩斜面	p1 p2 p3
山腹緩斜面	k1 k2 k3
山麓緩斜面	f1 f2 f3
一般斜面	n3 n4
急斜面	
段丘地形	
多摩段丘面群	Tm Tm Tm
下末吉段丘面群	S S S
武蔵野段丘面群	M M M
立川段丘面群	Tc Tc Tc
完新世段丘面群	HT HT

低地の高高地	
自然堤防	NI
砂堤・砂州	St1
低地の一般面	
谷底平野	V1 V2 V3
氾濫平野	Fp1
旧河道	Ar1
河原	H1
人工地形	
平坦化地	h1
旧水面上の埋立地	Hm1
整土地	m1 m2 m3



(左上)表層地質図 (左下)地形分類図 (出典:「1/50,000 土地分類基本調査 横浜・東京西南部・横浜東南部・木更津」神奈川県)

(右)柱状断面図 (出典:「東京湾周辺地帯の地盤 資料編2」建設省計画局 東京湾総合開発協議会編)